



阪神・淡路大震災被災経験の継承 「震災資料保管庫」を特別開館いたします

阪神高速道路株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：吉田 光市）は、被災経験の継承と防災意識の向上を目的として、阪神・淡路大震災の発災日である 1 月 17 日を前に、阪神高速道路の被災構造物を保管している「震災資料保管庫」を特別開館いたします。

当日は、通常の開館では実施していない震災復旧に携わった阪神高速道路の関係者による講演会のほか、社員などによる被災構造物のご案内を行います。なお、今回の特別開館は事前予約なしでご見学いただけます。

この機会に、多くの方々のご来館をお待ちしております。

■震災資料保管庫

- ・阪神・淡路大震災での被災経験を風化させることなく後世に継承するため、また、今後の防災対策の研究の一助となることを願い、特徴的な被災構造物 34 点を展示しています。
- ・国内外を問わず、行政関係者や専門技術者、小学校の地震防災学習の観点での見学など、多くの方々にご来場いただいております。
- ・通常、毎月第 1 週及び第 3 週の水曜・日曜に、事前予約制で一般の皆さまの見学を受け付けております。



2023 年の実施内容

- 特別開館日：2023 年 1 月 15 日（日）9：30 ～ 17：00（最終受付 16：30）
- 場 所：神戸市東灘区深江浜町 11-1（次頁地図参照）
- 参 加 費：無料
- 参 加 方 法：当日受付（事前申し込み不要）
- 内 容：震災資料保管庫内はご自由に見学いただけます。

また、特別開館に併せて、以下の企画を実施します。

開始時間	(約 15 分)	⇒	(約 35 分) 講演会	⇒	(約 45 分) 見学	終了予定時間
10：00	DVD 上映	⇒	阪神高速道路(株)顧問 幸 和範 *1 または 阪神高速道路(株)執行役員 金治 英貞 *2	⇒	被災構造物 ご案内	11：40
11：30		⇒		⇒		13：10
13：00		⇒		⇒		14：40
14：30		⇒		⇒		16：10

*1：震災発生後、復旧現場部署の工事責任者として従事（当時、神戸線復旧建設部工事課長）

*2：震災発生後、復旧現場部署の工事監督担当として従事（当時、神戸線復旧建設部第二復旧工事事務所担当）

※上記の企画は各回・定員 30 名（先着順）とさせていただきます。

満員となった場合は、参加をご遠慮いただく場合がございます。

※開始時間 10 分前に受付までお越しください。

※講演者は変更になる場合がございます。



- 主 催：阪神高速道路株式会社
- 共 催：一般財団法人阪神高速先進技術研究所
- 注 意 事 項：阪神深江駅付近～震災資料保管庫間でシャトルバスを運行いたします。
シャトルバスの時刻は 2023 年 1 月 4 日（水）以降、
弊社ホームページで発表いたします。
- ・お車でもご来館いただけますが、駐車スペースに限りがあります。
なお、駐車場内では係員の誘導に従って駐車いただきますようお願いいたします。
 - ・中型バスでご来館の場合は事前にご連絡をお願いいたします。スペースの関係から、大型バスでのご来館はご遠慮いただきますよう、お願いいたします。
 - ・被災構造物展示場所に暖房はございません。暖かい服装でご来館ください。

○会場付近図：



- そ の 他：特別開館日以外（通常の開館日）の見学は事前予約制となります。見学をご希望される場合は、お問い合わせ先をご確認ください。

お問い合わせ先

- ・特別開館に関すること
阪神高速道路株式会社 技術部技術企画課 06-6203-8888（平日 9:30～17:00）
（※12/29～1/3 は年末年始休業となります）
- ・通常開館日の予約に関すること
一般財団法人阪神高速先進技術研究所 06-6244-6049（平日 9:30～17:00）
なお、通常開館日のご予約は以下の URL から承ります。
<https://www.hit.or.jp/hokanko/inspection.html>

～阪神・淡路大震災被災経験の継承～

震災資料保管庫 特別開館

2023年1月15日(日) 9:30～17:00
(最終受付16:30)

2023年1月で阪神・淡路大震災から28年を迎え、被災経験継承のさらなる契機とし、1月17日の直前の日曜日に、甚大な被害を被った阪神高速道路の被災構造物を保管している「震災資料保管庫」を特別開館いたします。

特別開館日 2023年1月15日(日)
9:30～17:00(最終受付 16:30)

場 所 震災資料保管庫(神戸市東灘区深江浜町11-1)

- 当日は無料シャトルバスを運行いたします。
- 阪神深江駅から徒歩30分(約3km)。
- お車でご来館いただけますが、駐車スペースに限りがあります。
なお、駐車場内では係員の誘導に従って駐車いただきますようお願いいたします。
- 中型バスでご来館の場合は事前にご連絡をお願いいたします。駐車スペースの関係から、大型バスでのご来館はご遠慮いただきますよう、お願いいたします。

参 加 費 無料

参加方法 当日受付(事前申し込み不要)

内 容 震災資料保管庫内は
ご自由に見学いただけます。



※被災構造物展示場所に暖房は
ございません。暖かい服装で
ご来館ください。

また、特別開館に併せて、以下の企画を実施します。

第1回 10:00開始 | 第2回 11:30開始 | 第3回 13:00開始 | 第4回 14:30開始

DVD上映 (約15分)

震災発生後の復旧に携った阪神高速道路関係者による講演会 (約35分)

阪神高速道路(株) 顧問 幸 和範 または 阪神高速道路(株) 執行役員 金治 英貞

阪神高速道路社員による被災構造物ご案内 (約45分)

※上記の企画は各回・定員30名(先着順)とさせていただきます。
満員となった場合は、参加をご遠慮いただく場合がございます。

※開始時間10分前に受付までお越しください。 ※講演者は変更になる場合がございます。

阪神深江駅付近

震災資料保管庫

シャトルバスを運行

※時刻表は阪神高速ホームページにて
1月4日以降お知らせします。



特別開館に関するお問合せ

阪神高速道路株式会社 技術部技術企画課 06-6203-8888(平日 9:30～17:00) ※12/29～1/3は年末年始休業となります。

主催 阪神高速道路株式会社

共催 一般財団法人阪神高速先進技術研究所

震災資料保管庫の通常開館日は毎月第1・第3水曜日および第1・第3日曜日です。(一財)阪神高速先進技術研究所ホームページからお申込みいただけます。